一般社団法人 大学女性協会 2021 年セミナーに向けてアンケート「コロナ後の共生社会を支える教育を考える」

2021年9月実施

一般社団法人 大学女性協会 会長 加納 孝代 企画委員会 委員長 城倉 純子

新型コロナウイルス感染症は教育現場に大きな影響を与えました。多くの教育現場が ICT(情報通信技術)を活用したオンライン学習を導入し、「教育のデジタル化」が一気に進みました。その一方で家庭環境における「デジタル格差」の問題や、「デジタル教材」の充実の問題なども急速に表面化してきました。

これは、日本だけのことではなく、諸外国も同様で、いろいろな動きが見られます。たとえば、1985 年から毎年ロンドンで開催される世界最大規模の教育 ICT 展示会「BETT」がありますが、2021 年 1 月の「BETT」ではコロナ禍(*)における教育現場の課題と知見を共有するセッションが多数展開されたそうです。家庭格差、デジタルリテラシーの育成、デジタル教材の充実、教師へのサポートなど、各分野での意見交換が活発に行われたほか、教育のより良いデジタル化の推進と、その方向性にまで議論が発展したとのことでした。

では、日本はどうでしょうか。コロナ後、教育界ではどんな方針や政策をとろうとしているのでしょうか。個々の教育業界では、 活発に動いているところもあるようですが、統括する動きはどうなのでしょうか。

昨年大学女性協会で行った「コロナ禍の現況アンケート」では、この教育のデジタル化という問題について、期待と不安の入り混じった回答が多く寄せられていました。

そこで今回はコロナ後の教育の方向性について、皆さまのご意見をうかがいたく、アンケートを実施することにいたしました。 なにとぞご協力をよろしくお願いいたします。

なお大学については、国立情報学研究所が「大学等におけるオンライン教育とデジタル変革に関するサイバーシンポジウム 『教育機関 DX シンポ』」を 40 回以上開催して、各大学で行っている対策を持ち寄り、検討を重ねていたり、ほかにも種々の類似の試みがなされていますので、このアンケートでは小中高校の教育に焦点を当てて設問を設けています。

Google フォームからの回答も受け付けております。https://forms.gle/mV71yiVivNS6mcye6 スマートフォンでは、右の QR コードからアクセスできます。

*コロナ禍: 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行がもたらした一連の社会的混乱を指す

以下の回答については、あてはまる括弧内に○をつけてください。

【回答者の基本情報】

A-1.	回答者の年代	4				
() 30 歳未満		()30代	() 40 代	() 50代
() 60代		()70代	()80歳以上	
A-2.	性別	()男性	()女性		
A-3.	どれかに〇	()正会員(支部名)
() 賛助会員(居住地の都道府県名)
		()その他(居住	地の都道府県名)

	()	小中高教師(非常勤を含む)	()	専門学校・各種学校教師	(非常勤を含む)			
	()	大学・高等専門学校教師(非常勤を含む)	()	研究職(民間を含む)	()公務員			
	()	会社員	()	技術職	()会社役員			
	()	自営業							
	()	その他()			
[G	[G/	A >	スクール構想について】							
	事)	態宣を打		4月 こ。 1台 ごする	月 7 3端 る子	日、GIGA スクール構想の 末と、高速大容量の通信ネ 一供を含め、多様な子供たり	り早期実現のために積極的な支援			
割	拥	-1.	GIGAスクール構想についてのあなたの考							
H	(ICT 先進国に追いつくために、なるべく早く実							
	(全国の小中校生に iPad などの一人一台のパソコンが行きわたった現状を考えると、教材などの開発を急ぎ、リモート授業がうまくいく環境を早急に整えるべき							
	()	ICT に関して地方格差や家庭格差が存在する現状では、GIGA スクール構想を全国一律に行うのは困難							
	()	日本の現状では、拙速な実現は却って弊害を生むので、むしろコロナ禍を考慮した対面型授業の環境を整えるべき							
	()	わからない							
⇒	种目	_2	GIGA スクール構想を実現する上で、優先	華の	(直)	いんのほどわでよか(ニ	(人生な)発出可)			
II.	((- ∠. \		支い	/ 戸] '	· ·				
	()	教材の充実		()教師の情報リテラシー習				
	()	児童生徒の評価方法の見直し)児童生徒への精神的サ	- - - - -			
	()	児童生徒への個別対応人材の確保(現在の放課後教室、土曜教室も含む)							
	()	家庭のネット環境の整備		()家族への情報提供(講習	習会など)			
	()	わからない							
	()	その他()			

設問-3. GIGA スクール構想について意見があればお書きください。

A-4. 現在、または、過去の主な職業(複数回答可)

【従来の対面型授業への取り組みについて】

			の整備を優先すべき、という意見があります。あなたはどの意見に賛成ですか。(一つ選択)					
	()	コロナの状況の如何にかかわらず、ICT 先進国の状況に近づくよう教育のデジタル化を優先すべき					
	()	コロナの状況下だからこそ、教育のデジタル化を進めるべき					
	()	コロナの状況の如何にかかわらず、従来の対面型の授業の整備を優先すべき					
	()	わからない					
	()	その他()				
設	問-	5.	コロナ禍を乗り超えるための学校環境の整備で必要と考えられるものはどれですか。(複数回答可)					
	()	教室内でソーシャルディスタンスを保つために少人数学級制などを導入					
	()	校内での児童生徒数を減らすための時差登校					
	()	通学時の電車やバスの中での混雑を避けるための時差登校					
	()	環境衛生教育の充実 () 定期的 PCR 検査の実施					
	()	家族に対するコロナへの取り組みに関する情報提供					
	()	わからない					
	()	その他()				
T	· 'S A	7 s1	#**					
			ノ教育化が推進された場合、小中高校で積極的に取り入れたい学習内容について】 - パイな学習中容な取りませる。************************************					
政			どんな学習内容を取り入れるべきだと考えますか。(複数回答可。理由はなくても構いません。)	,				
	(統計 理由()				
	(•	身近な法律 理由()				
	(情報リテラシー理由()				
	(討論(ディベート) 理由(,				
	(発表(プレゼンテーション) 理由()				
	(民主主義と市民 理由()				
	()	日本と世界 理由()				
	(倫理・道徳・人権・哲学・ジェンダー 理由()				
	()	わからない					
	()	その他 ()				

設問-4. GIGA スクール構想にも表れているような教育のデジタル化推進に対し、むしろ従来の対面型授業の環境

【教育の機会均等への取り組みについて】

教育基本法第4条第1項には、「すべて国民は、ひとしく、その能力に応じた教育を受ける機会を与えられなければならず、 人種、信条、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない」とあります。

設問-7. 教育の機会均等と教育のデジタル化の関係についてあなたが共感するのはどれですか。(複数回答可)

- () 「教育の機会均等」の意味するところは、「画一的教育」を離れて「オーダーメイドの教育」を実現することであるから、 教育のデジタル化はそのためのツールにはなり得る
- () 「教育の機会均等」は、個人の能力に応じる教育であり、教育のデジタル化が有効
- ()「教育の機会均等」は、個人の能力に応じる教育であり、教育のデジタル化とは別の問題
- ()「教育の機会均等」の実現には、家庭格差や地域格差是正が重要であり、教育のデジタル化が有効
- ()「教育の機会均等」の実現には、家庭格差や地域格差是正のほうが重要であり、教育のデジタル化とは別の問題
- () わからない

【デジタル教材について】

設問-8. 以下であなたが賛成できる項目はどれですか。(複数回答可)

- () コロナ後の授業にはデジタル教材は不可欠だから、教科書だけでなく、副教材やレベル別のデジタル教材などの 開発を急ぐべき
- () デジタル教材は、副教材も含めて全国どこででも同様に使えるように文部科学省が作成すべき
- () デジタル教材は、児童生徒が能動的に学ぶことができるような学習方法(アクティブラーニング)に適しているので、 各学校で早急に取り入れるべき
- () デジタル教材が整ったとしても、コンピュータや iPad に接続して使う機器の使い方など、学習内容とは別のスキルを身につけないと活用できないのだから、デジタル教材に重きをおくべきではない
- () わからない

【コロナ後の共生社会を支えるデジタル教育について】

設問-9. 2020 年 1 月に始まったコロナ禍のもとでの教育現場の変遷を見てきましたが、コロナ後の共生社会を支える デジタル教育を考える際に、以下の事柄はどの程度必要だと思いますか。(一番近いものに○)

① 情報リテラシー教育 必要・・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

② デジタル教材開発 必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

③ 教師へのサポート体制 必要・・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

④ 教師間のネットワーク必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

⑤ 児童生徒への教科学習サポート体制 必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

⑥ 児童生徒の課外活動などのサポート体制 必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

 ⑦ 家庭の ICT 環境の充実
 必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

(8) 教育に関する経済的格差の解消 必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

⑨ 民主主義と人権、福祉などについての教育必要・・・やや必要・・・今のまま・・・優先度は低い・・・いらない

【コロナ後の教育の方向性について】

設問-10 政府に望むことなども含めて自由に意見をお書きください。(Word の場合は、続けて。紙の場合は裏へ。)